

市報 とよかまち

11/10 No.805
平成11年(1999年)



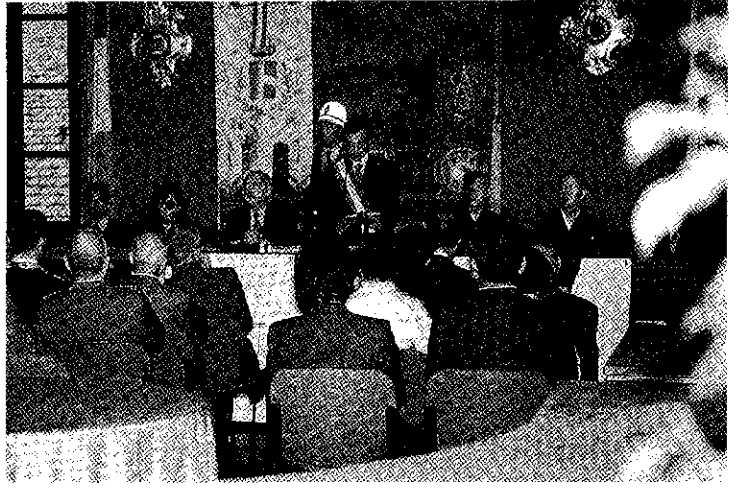
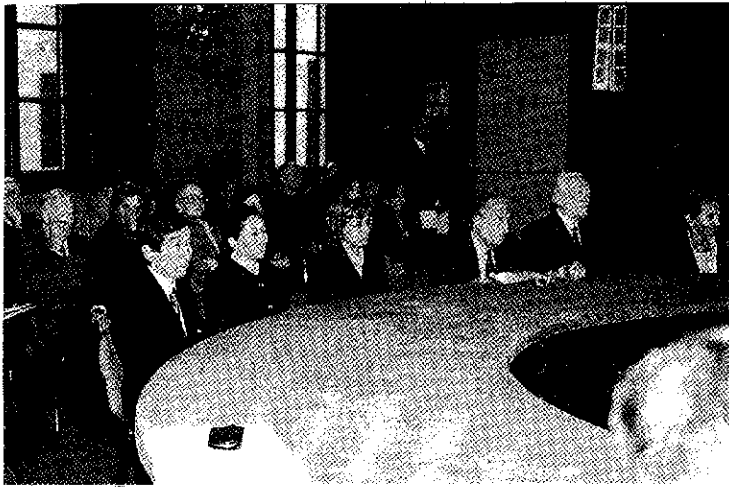
心をつないで25年

十日町市・コモ市姉妹都市提携25周年を記念して十日町市交流親善使節団がコモ市を訪問、10月15日(金)、午後4時30分からコモ市庁舎議場において姉妹都市提携25周年記念式典が行われました。

心をつないで25年の友好関係を今後益々発展させていくことを確認しあい、固く握手する本田十日町市長とボッタ・コモ市長。今回は、3ページにわたりコモ市訪問の内容をお知らせします。

コモ市訪問・姉妹都市提携25周年	— 2・3
市展審査結果、表彰	— 4・5
舞踊協会が韓国公演、JF70周年	— 6
里創プラン通信①	— 7
選挙制度110周年	— 8
故庭野日敬先生をお送りする会	— 9
地球環境セミナー	— 10・11
スポットNEWS	— 12・13
市民のページ	— 14・15
お知らせ・インフォメーション	— 16・17





十日町市・コモ市姉妹都市提携25周年記念式典 (15日：コモ市庁舎議場にて)

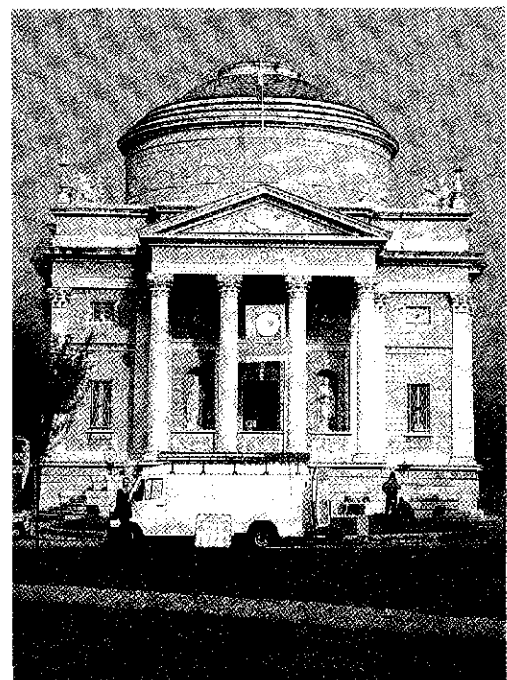
使節団、コモ市を訪問

姉妹都市提携25周年

姉妹都市提携25周年を記念して、十日町市交流親善使節団(団長に本田欣二郎市長、一行11人)がコモ市を訪問しました。10月13日(水)夜8時前にコモ市到着。14日・15日と記念行事等に参列するとともに、コモ市内で多くの市民と交流を行いました。翌16日には、ベネチア・ピエンナーレの視察見学を行い、18日(月)には無事に帰国しました。記念式典、ポルタ200年祭のイベント出席、イタリアアサツカー協会役員との会見、贈呈モノユメントの設置場所決定など忙しい訪問でした。その様子を報告します。



両市長による記念品交換



荘厳なポルタ記念館

14日

一行は午前9時30分からヴィツラ・オルモ

を会場に行われたポルタ電池発明200年記念行事の「プラトンからインターネットへ」に出席しました。これは市長が200年祭実行委員会から名誉会員に推挙され関係行事に招待を受けていたことにこたえたものです。

会場は市民のほかにポルタ電気高校の生徒など多くの聴衆で満員の状況でした。学会役員とポルタ市長から紹介をうけて、本田市長が講義にさきだちあいさつを行い、電気の基礎を造ったポルタの偉業に感謝の言葉を贈りました。

最初の講義が終わると、コモ湖のほとりを歩いてポルタ記念館を見学しました。ポルタ自身

が使っていた研究器具や身の回り品などが、大切に保存・陳列され、建物の立派さとともに感心させられました。

十日町市と姉妹都市交流協会では、昨年5月にコモ市からいただいたルチアのお返しの意味合いと25周年の記念として、コモ湖畔にモノユメントを設置し、贈呈することになっています。今回の訪問では、モノユメントの設置場所を決定することも目的のひとつで、製作者として彫刻家の藤巻秀正さんからも同行していただきました。候補地の選定には、市の担当者2人とファミリー・コマスカのポルドーリ会長が同行、4箇所を見学した結果、コモ湖畔の1箇所に決定しました。



ポルタ200年祭記念行事「プラトンからインターネットへ」に出席。多くの聴衆を前にあいさつする本田市長（14日：ヴィラ・オルモにて）

15日

午前には絹の博物館を見学しました。お互いの主産業が絹織物ということが、姉妹都市提携のきっかけでした。館内には、生産の工程ごとに機械や器具が陳列され館長から詳しい説明をうけました。織物会社に勤めた経験のある人もいて、十日町にも同じ機械があるなどと賑やかな見学となりました。



イタリアサッカー協会評議員タヴェキオ氏と会談

午後3時、ホテルでイタリアサッカー協会の評議員カルロ・タヴェキオ氏と会談しました。2002年に日本と韓国で共同開催されるW杯の公認キャンプ地に、イタリアチームから十日町市を選んでいただくようPRと要請を行いました。同席したポッタ市長からも支援と助言をいただきました。タヴェキオ氏は、「まだどこからもキャンプ地の話は来ていない。出来る限り協力したい。今後の問題だが下見に訪問してみたい。」と語り、会談を終えました。



モニュメント設置場所と彫刻家藤巻秀正さん

午後4時30分からコモ市庁舎講場において、25周年記念式典が行われました。壇上に両市長等が並び、市民が見守る中で、国歌の演奏で始まりました。ポッタ市長、本田市長、ヴィラニ評議員のあいさつが行われ、姉妹都市として友好関係を今後益々発展させていくことが確認されました。最後に記念品の交換で、本田市長からポッタ市長にモニュメントの目録が手渡され記念式典をおわりました。

16日、来年は十日町地域広域市町村を舞台に、大地の芸術祭が開催されます。ベネチア・アート・ビエンナーレが開催中であることから視察を行い、生の現代芸術に触れました。



モニュメント台座を受持つ石材業者



ベネチア・ビエンナーレの看板

第32回 十日町市美術展 審査結果

〔日本画〕



カンナ

- 市展賞 渡部成子(小千谷市)
 奨励賞 漆原祥子(〃)
 山賀光也(〃)
 高橋トモ(〃)
 佳作 佐藤由雄(〃)
 内山美恵子(〃)
 青柳卓次郎(〃)
 春川雅英(四日町中原)

〔洋画〕



人形の部屋 (A)

市展賞 藤田美智子(南新田1)

第32回十日町市美術展が10月23日(土)〜26日(火)の4日間、市民体育館で開催されました。今回の美術展には日本画29点、洋画35点、版画17点、現代美術5点、彫刻9点、工芸31点、書道47点、写真107点の計280点の応募がありました。展示に先立つ審査の結果、次の皆さん(敬称略)の作品77点が入賞に輝きました。なお、掲載した写真は各部門の市展賞作品です。

〔版画〕



実り

- 佳作 近藤忠男(小千谷市)
 根津しげ子(本町7-2)
 関口耕二(袋町中)
 小林幸一(津南町)
 小海秀夫(原)
 高野ハル子(山本4)
- 奨励賞 水落安子(瀧野)
 福原美恵(津南町)
 清水好和(〃)

- 市展賞 富井澄子(中里村)
 奨励賞 橋本三郎(高田町3南)
 佳作 宮沢美世子(小黒沢)
 田村孝平(下条中央通り)
 羽鳥スミ(岩野)
 尾身伝吉(山本3)

〔現代美術〕

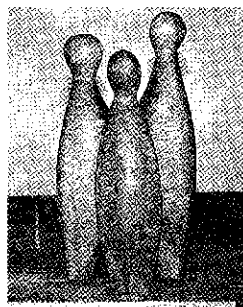
市展賞 柳 利枝(中里村)

- 奨励賞 生越誠平(新座3)
 佳作 樋口浩男(上町)



風を求めて… (蘇生)

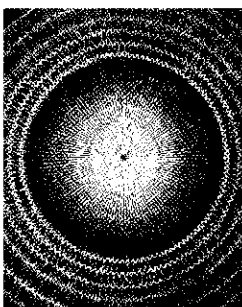
〔彫刻〕



ある金曜日

- 市展賞 山田令三(六日町)
 奨励賞 石黒吟朗(見附市)
 佳作 丸山岳人(高崎市)

〔工芸〕



軌

十日町市博物館名誉館長

梅原猛氏に文化勲章



10月26日(火)、平成11年度の文化勲章者と文化功労者が発表され、梅原猛博物館名誉館長が文化勲章を受章されました。

先生は、文明起源論、文化・美術研究など多岐にわたる著書で日本文化を海外に紹介するなど、その大胆な仮説は研究者のみならず広く一般の読者の厚い支持を得ています。縄文文化にもきわめて造詣が深く、火焰型土器を始めとする笹山遺跡出土品が国宝に正式決定された6月7日に十日町市博物館名誉館長に就任されています。

公衆衛生功労で厚生大臣表彰



林 偉賢さん (丸山町・76歳)

師会長や理事など29年にわたり歴任され、地域医療の発展と後輩の指導に尽力された功績が認められました。

11月4日(火)、佐賀市文化会館で第3回全国地域保健大会が開かれ、公衆衛生事業功労で林さんが厚生大臣表彰に輝きました。地域において長年にわたり、疾病予防等に尽力され、住民の健康水準の向上と意識高揚に多大な功績を上げられました。また、十日町市・中魚沼郡医

昭和33年に桂味医院を開業するかわら、県立十日町病院付属看護学院講師をはじめ、保育所嘱託医、学校医、国民健康保険運営協議会委員、生活保護嘱託医等として努めてこられました。さらに、予防接種・乳幼児健康診査事業等に積極的に取り組む、保健予防医療の模範となる活動を続けてきました。

9人が第5回文化賞を受賞

第5回十日町市文化協会連合会文化祭が11月3日(文化の日)にクロス10で開催され、9人の皆さんが表彰されました。(敬称略、順不同)

- 小野清子(感謝状・東京都)
笹山遺跡・火焰型土器を始めとする出土品の国宝指定に尽力された貢献。
- 福田富昭(感謝状・東京都)
笹山遺跡・火焰型土器を始めとする出土品の国宝指定に尽力された貢献。
- 丸山貞一(表彰状・高田町4)
芸術・文化の香るまちづくりのために、貴重な浄財を寄せられた功績。
- 関口四郎(表彰状・昭和町1)
芸術・文化の香るまちづくりのために、貴重な浄財を寄せられた功績。
- 高橋正平(表彰状・妻有町東1)
長年、地域の児童・生徒の書道教育に努め、優れた指導力で多大な成果を挙げられた功績。
- 関谷謹治(表彰状・川治下町2)
長年、地域歌謡界の指導者・歌手として活躍し、斯界の発展と向上に尽力された功績。
- 庭野六郎(表彰状・赤倉)
長年、赤倉神楽保存会の会長として後継者の育成と、神楽の保存と発展に尽力された功績。
- 保坂 巖(表彰状・姿1)
長年続く民謡舞踊大競演会に新風を吹き込み、地域芸能界の発展と向上に尽力された功績。
- 小林順二(表彰状・本町7-1)
長年にわたり広範囲な芸術制作活動を続け、地域の芸術文化の発展と向上に尽力された功績。

- 市展賞 金子栄子(上川町)
奨励賞 田中澄雄(姿1)
田中武彦(寿町2・3)
西瀧浩平(松代町)
波形純子(中町)
佳作 岡村徳治(関根1)
山田令三(六日町)



【書道】

漢詩

- 市展賞 越村 騰(新座3)
奨励賞 市村久子(本町6-1・3)
穂熊美智(小千谷市)
吉田庄一(千歳町)
佳作 村山和宏(川治下町2)
西野ためよ(北新田2)
星名好男(川治下町2)

- 市展賞 茂野誠一郎(川西町)
奨励賞 高橋 等(稻荷町2)
櫻澤正司(姿1)
小林利男(新座1)
杵渕 勝(小千谷市)
佐藤一善(松之山町)



落ち葉のじゅうたん

【写真】

- 板場理恵(安養寺)
長谷川美智子(高田町2)
樋口健太郎(高田町1)
上村ナホ(新宮1)
小野塚宏一(宮下町西)
宮嶋孝子(伊達1)
佳作 田辺千勝(塩沢町)
石川哲司(川治内後)
桜沢 基(姿1)
山岸守二(川西町)
佐藤栄作(四日町新田3)
齋木 勉(松代町)
高橋省司(塩沢町)
桑原勝一(湯沢町)
田口英之助(袋町東)
石田 宏(津南町)
井上宗昭(天和町)
齊藤代江子(塩沢町)
吉楽和人(田川町1)
阿部嘉彦(塩沢町)
山田令三(六日町)
柳 輝夫(吉田山谷)
生越武好(上新田3)
近藤洋一(上新田1)
田村保和(四日町2)
田村正夫(小千谷市)
宮澤健二(小黒沢)

助日本公衆衛生協会会長表彰

11月4日(木)、佐賀市文化会館で第3回全国地域保健大会が開かれ、山口さんが助日本公衆衛生協会会長表彰を受賞されました。



山口昭士さん(袋町中・71歳)

地域において長年にわたり、疾病予防等に尽力され、住民の健康水準の向上と意識高揚に多大な功績を上げられました。また、十日町市・中魚沼郡医師会長や理事など21年にわたり歴任され、地域医療の向上に尽力された功績が認められました。昭和35年に山口医院を開業するかわら、地域のガン征圧を

食生活改善事業功労で県知事表彰



樋口タツさん(岩野・74歳)

10月23日(出)、健康づくり県民大会の席上、食生活改善事業功労者として表彰されました。

樋口さんは、昭和42年度に栄養教室を終了と同時に十日町市食生活推進改善委員協議会の委員となりました。以後、長年に

わたり、市・保健所の保健衛生事業に貢献されました。常に良きリーダーとして、会の運営、後輩の育成に努め、地域においては精力的に講習会や研修会を開催しました。乳製品やバランス食などの普及に努め、地域の食生活改善や健康づくりに尽力された功績が認められました。また、平成9年度からは、老人デイケアにボランティアとして参加するなど、積極的に地区活動を実践しています。



パレード

こども大公園の外郭道路を各国とも民族衣装でパレードを行いました。ソウル市の日本人学校の小学生50人といっしょに「十日町雪まつり音頭」を踊り、沿道の観衆からは「こんにちは」と声をかけられ、大きな声援を受けました。

パレードの前には子どもたちに指導を行い、いっしょに楽しく練習をしました。

国際民族公演

野外ステージでは、パングラフ、デッシュ、スペインに続き3番目に出演し「十日町小唄、六方広大寺節、広島木遣り音頭」の3曲を披露して大喝采を受けました。

舞踊を通じて国際文化交流

ソウル地球村まつりで大歓迎

10月24日(日)、ソウル市の「こども大公園」を会場に19か国が参加した「ソウル地球村まつり」が行われました。今回で4回目を迎え、県ソウル事務所から依頼を受けた十日町市舞踊協会の会員22人が日本代表として参加しました。

「ソウル市民の日」行事の一環として、ソウル市民と外国人との交流を目的に開催される祭りでも、日本も過去3回に参加しています。パレード、民族公演などに参加した一行は、関係者を始め韓国の温かい歓迎を受け、十日町市をPR、舞踊を通じての国際文化交流を行いました。



子どもたちに雪まつり音頭を指導

公演終了後、日本大使館での慰労パーティに招待されました。

日本人会おまつり実行委員30人といっしょに十日町小唄や俄ぼやしを踊り楽しい一時を過ごすことができました。

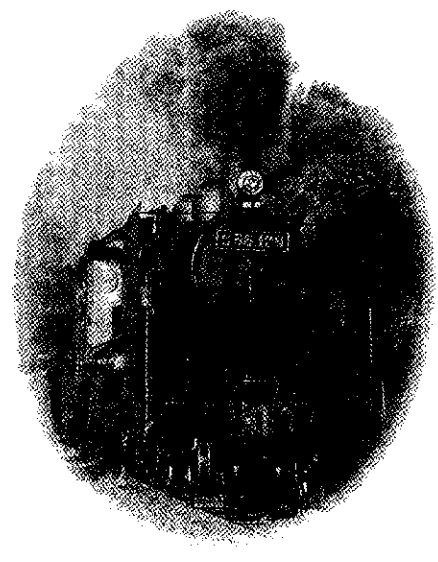
これからも舞踊を通じて国際文化交流を進めていきます。

十日町市舞踊協会は昭和58年に設立。会員相互の親睦を図り、地域社会に奉仕することを目的としています。市のさまざまな行事に協賛すると共に、海外公演4回を行い、国際文化交流を進めています。



パレード前の舞踊協会22人

JR飯山線 全線開通から70年



10月31日(日)、JR飯山線開通70周年記念イベントが開かれました。JR飯山線は、信濃線豊野駅と上越線越後川口駅を結ぶ全長96・7kmの路線です。飯山線が全線開通したのは、昭和4年9月1日。長い時間と紆余曲折を経ての誕生でした。

JR飯山線小林営業所長から「飯山鉄道から日本国有鉄道、そしてJRと3回にわたり組織が変わってきた。今後も飯山線沿線と共に発展していきたい。これからも活用をお願いしたい」とあいさつがありました。

関係者によるテープカットの後、十日町高校の小野塚崇さん(津南町)が1日駅長となり、ミニSL1番列車の出発式が行われました。小野塚さんは飯山線の車内美化に努めたとして、今年の6月にJR東日本から感謝状を受けています。

会場では、ミニSLの無料乗

車、飯山線沿線パネル展、各種テナントでの販売や郷土芸能などが披露され、1日中、親子連れなどで賑わっていました。

また、信越郵政局では、飯山線全線開通70周年を記念した絵はがきを発売しています。かつて活躍したSLのC56やDD16ラッセル車などが印刷され、鉄道マニアに人気を集めそうです。価格は5枚組350円で飯山線沿線の各郵便局にあります。



小野塚さんの合図で、ミニSLが出発

十日町市 川西町 津南町

里創プラン通信

⑪

十日町地域広域事務組合
企画振興課

十日町地域消防本部 3階
☎57-2637

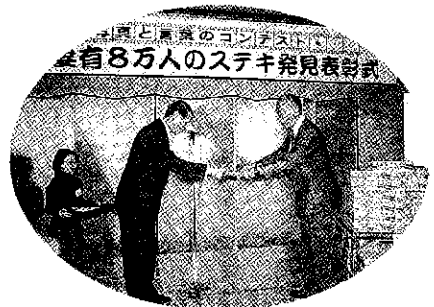
中里村 松代町 松之山町

ステキ発見・喜びの表彰式

写真と言葉のコンテスト、越後妻有ステキ発見の表彰式が10月16日(土)にクロス10で開催され、受賞者など250人が出席しました。会場は地域の皆さんから提供いただいた魚沼米や地酒、火焰型土器のレプリカなど多数の賞品とともに、1000点の入賞・入選作品が展示され、華やかな雰囲気にもなっていました。

ステキ発見大賞の高橋賢治さん(津南町)には、賞状と大地の芸術祭開催中の個展開催の目録、副賞として商品券20万円と無農薬有機栽培コシヒカリが贈られました。その後、次々に各賞受賞者が表彰され、入選者一人ひとりには、雪肌米6kgと各賞品が贈られました。今回の入賞・入選作品は、来年3月刊行予定のステキマップにまとめられることになっています。

入賞作品紙上展示



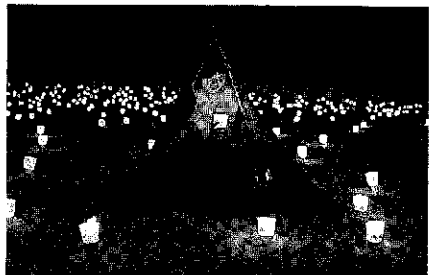
十日町市長賞 八海山に雪形「田かき馬」を探せ! (遠藤八十一さん・十日町市)

ステキ発見大賞を受ける高橋賢治さん (写真右)



おらが賞 後世に残したい山竹細工(組写真) (庭野豊さん・十日町市)

審査員賞 (真野響子) お婆さんとの出会い (久保田真一さん・長野県)



中里村長賞 スノーキャンドル (桜井大さん・長岡市)

宝くじ助成事業

～城之古コミュニティセンターが完成～

(自治総合センターのコミュニティ助成事業として進められていた城之古コミュニティセンターが完成し、10月31日(日)に竣工式が行われました。同センターは地域の交流・自治の拠点として活用されます。

◆問合せ＝企画人事課企画係 (☎57-3111 内線216) へ。

「所得税」青色申告決算説明会

平成11年分の所得に関わる青色申告の決算説明会を開きます。

期日	時間	対象者	会場
12/1(水)	10:00～11:30	水沢青申会員 水沢地区会員外	水沢商工会
12/2(木)	10:00～11:30	十日町東青申会員 東地区会員外	大井田コミュニティセンター
	13:30～15:00	中条地区青申会員 中条地区会員外 下条青申会員 下条地区会員外	中条公民館
	13:30～15:00	吉田地区商工青申会員 吉田地区会員外	吉田地区就業改善センター
12/3(金)	10:00～11:30	十日町中央青申会員 十日町南青申会員 十日町市会員外	十日町商工福祉会館
	13:30～15:00	十日町飲食業青申会員 十日町中魚理容青申会員 十日町市会員外	
12/6(月)	13:30～15:00	十日町農業青申会員 (出機分) 十日町協和青申会員	ラポート十日町
12/7(火)	13:30～15:00	十日町農業青申会員 (中里含む) 十日町・中里農業会員外	十日町農協本所

◆問合せ 十日町税務署 (☎52-3181) へ。

時代は変わっても一票の大切さは変わらない

選挙制度は百十周年

明治二十二年

衆議院議員選挙法

公布によって

日本の選挙制度が

始まってから

今年で百十年。

これからも

みんながしっかりと

参加する

明るい選挙を

実現し、

よりよい明日に

つなげて

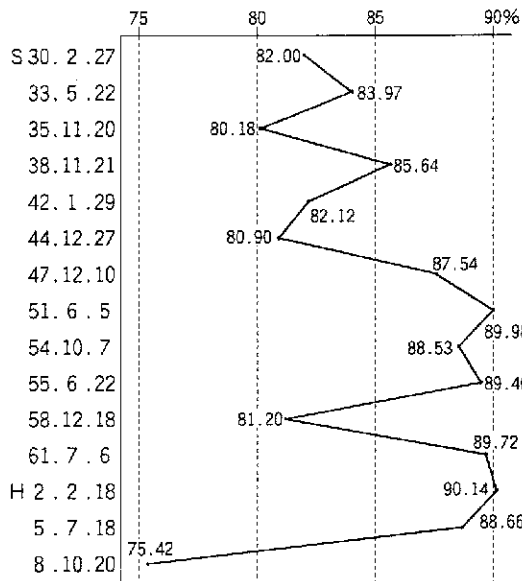
いきましよう。

明治22年2月11日に衆議院議員選挙法の公布によって、国民が直接国政に参加する制度が確立されてから、今年で110年の節目にあたります。

今でこそ20歳になれば、原則としてだれにでも選挙権が与えられるようになりました。しかし、明治23年の第1回衆議院議員選挙において、選挙権を持っていたのは国民の1・1%にすぎませんでした。また、明治初頭から求められていた婦人参政権獲得の悲願は、昭和21年、戦後初の衆議院議員選挙になって、ようやく実現したのです。

選挙権拡張の歴史には、先人たちの並々な努力があったことを、忘れてはなりません。どんなに時代が変わっても、一人ひとりが一票を、よりよい明日のために投じることに変わりはありません。みんなでもう一度、選挙制度の大切さを再認識し、明るい選挙と投票率の向上、民主政治の発展について考えましよう。

衆議院議員選挙投票率の推移 (十日町市)

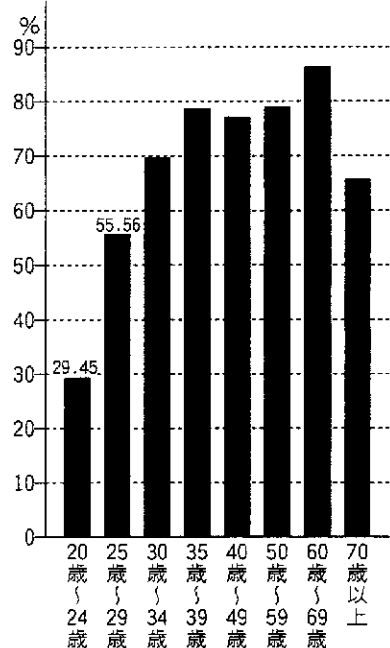


選挙制度の歴史

明治22年	満25歳以上の男子 直接国税15円以上納付・小選挙区
明治33年	満25歳以上の男子 直接国税10円以上納付・大選挙区
大正8年	満25歳以上の男子 直接国税3円以上納付・小選挙区
大正14年	満25歳以上の男子 納税要件撤廃 (男子普通選挙)
昭和20年	満20歳以上の男女 (完全普通選挙)

無駄にしないで、
あなたの一票。

参議院議員選挙年齢別投票率
(H10.7.12十日町第2投票区)



20歳代有権者の棄権の理由

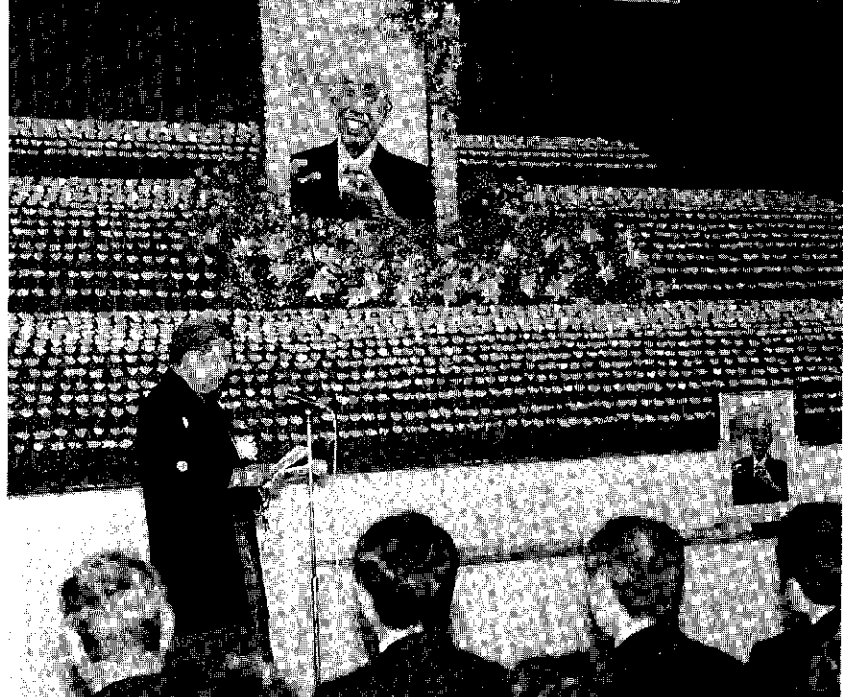
若い有権者の意識調査 (複数回答)

理由	回答率 (%)
選挙にあまり関心がなかった	37.5
用があった	35.0
政策や候補者などについて事情がよくわからなかった	25.6
適当な候補者も政党もなかった	19.8
めんどうだから	18.9
選挙によっても政治はよくなるなと思ったから	18.3
私一人が投票しなくても同じだから	9.3
選挙結果が予測できるような無風選挙だから	4.1
病気だったから	1.5
その他・わからない	4.5

(明)明るい選挙推進協会調査



市民故庭野日敬先生をお送りする会



発起人を代表してあいさつする吉澤十日町商工会議所会頭

十日町市名誉市民

故庭野日敬先生をお送りする会に800人が参列

10月24日(日)、午前10時からクロス10で「十日町市名誉市民・故庭野日敬先生をお送りする会」が開かれました。当日は市民800人が参列し、祭壇に献花をしてお別れしました。

去る10月4日の訃報に接し、市では「市葬」を予定していましたが、遺族のご辞退により行わないこととなりました。しかし、いつもふるさと十日町に思いを寄せていただいた先生を市民葬でお送りしたいとの市民の声が高まり、十日町商工会議所会頭をはじめ9団体の長が発起人となり挙行されたものです。

吉澤慎一十日町商工会議所会頭は発起人を代表して「先生にはいつも十日町の発展に心を寄せていただきました。偉大な足跡は、市民にとって永久につかない記憶として、希望の灯を放ち続けることでしよう」とあいさつをしました。続いて、本田市長、市議会を代表して高橋平八議長、庭野日敬先生に学び十日町を発展させる会の服部泰会長からそれぞれ送る言葉が述べられました。そのあと、会場のモニターテレビには、ありし日の庭野日敬先生のお姿が映し出され、参列者は順次祭壇に献花をしてお別れしました。

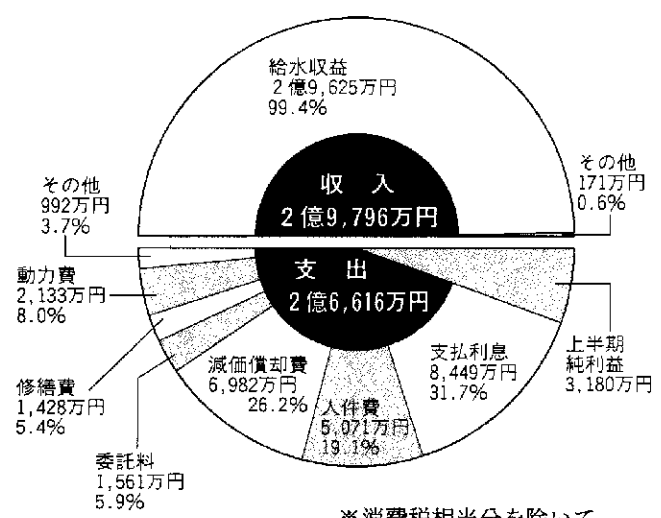
献花が終了すると、親族を代表されて庭野欽司さんがお礼の言葉を述べられました。



800人の市民が祭壇に献花してお別れをしました

損益計算書

(平成11年4月1日～平成11年9月30日)



※消費税相当分を除いて表示してあります。

平成11年度 水道事業上半期の業務状況

地方公営企業法の規定により、平成11年度水道事業の上半期の業務状況をお知らせします。なお、支出のつについては下半期が上半期を上回る見込みになっています。

◆給水業務量の状況

(平成11年4月1日～平成11年9月30日)

区分	11年度 上半期	10年度 上半期	比較		
			増減	比率(%)	
給水栓数	9,768	9,773	△ 5	99.9	
給水量	総量(m ³)	1,641,838	1,614,043	27,795	101.7
	一日平均(m ³)	8,972	8,820	152	101.7

※給水量は収入測定水量です。

■問合せ 十日町市水道局(☎57-3111内線242)へ。

第2回地球環境セミナー

“また会おうね” ゴミ減量とリサイクル

10月26日(火)、クロス10で第2回地球環境セミナーが行われました。市民など300人が参加する中で、講師の松田美夜子さんは「暮らしを見直すごみとの付き合い」と題した講演を行いました。15年間に800か所の現場に足を運び、実践に基づいた楽しくわかりやすい話に参加者は真剣に聞き入っていました。



エコライフの実践を語る松田さん

環境先進国の

くらしと工夫

生活環境評論家・リサイクルシステム研究者として活躍する松田さんは、ガラスビン、缶、ペットボトルなどの容器を並べた壇上で、ドイツやスイスなど環境先進国のくらしと工夫について次のように話されました。スイスのマッターホルンのふもとにあるツェルマット村では、マッターホルンが初登頂された135年前の空気を汚さないための環境保護として、指定された形の電気自動車と馬車しか入れないことになっています。この空気を味わうため、観光客が年間120万人訪れます。



ドイツ・ローデンプルクの住宅地の分別箱
左から、紙・雑誌類とビン（茶、緑、白）

法における秩序の枠内における立法により、また法律に基づいた行政と司法により保護する」となっています。

スーパーでの買い物では、ビニール袋を持って歩けば、教養がないことを宣伝することになり、日ごろから布袋を持って歩くことが常識になっています。

また、小学校1年生の時から「使った良いものとそうでないもの。なぜ再生紙を使うか」など、きちんと教育されています。さらに、ビンは8年間洗って使えるので、環境を考え、1回限りのものは使いません。

素晴らしい実践で環境を破壊しないやり方などヨーロッパの先進国でいる状況を具体的に話されました。

リサイクルと

意識改革

すべての容器・包装材が対象となる「容器包装リサイクル法」は平成12年4月から完全実施。「家電リサイクル法」は13年に実施されます。このことから、国民と行政と企業が役割を分担してゴミを少なくし、再利用できるものは再び原料として使うために、それぞれの役割分担が決まったと説明しました。

自分の住んでいる埼玉県川口市における住民運動の結果、環境行政川口方式による実績から

博物館開館20周年事業

期日 11月23日(火)
会場 クロス10

十日町市博物館の開館20周年記念祝賀事業として講演会、祝賀会を開催します。多数のご参加をお待ちしています。

講演会

- とき 午後1時30分～3時
- 参加費 無料
- 講師 伊藤文吉氏（北方文化博物館長・日本博物館協会副会長）
- 演題 日本人らしく生きる

祝賀会

- とき 午後4時～
- 会費 5千円
- 申込み 希望者は11月18日(木)までに博物館友の会事務局（博物館内 ☎57-5531）へ。
- ※ 祝賀会は午後3時15分から3時45分まで（参加費は無料）祝賀会以外は申し込み不要。



「女と男」ふれ愛フェスタ'99

津南フォーラム

「男女共同参画社会」の実現をめざして、これからの男女の在り方について考えてみてはいかがでしょうか。気軽に参加してください。

- 期日 11月21日(日)
- 会場 津南町公民館
- プログラム

11:00～17:00 ふれ愛市場
(展示・販売)

13:00～14:00 ワークショップ

14:30～15:40

ふれ愛対談「女と男 明日を素敵に生きるには」
安藤和津さん（キャスター・エッセイスト）
福本一朗さん（長岡技術科学大学教授）

15:40～16:30 さわやかトーク「自分らしく…」

■ 問合せ = 企画人事課企画係（☎57-3111）へ。

入場無料

手話通訳

保育ルーム
(事前予約)

ご注意!!

その1 ドロ棒に注意!!

8月～11月にかけて、市内、津南町、川西町において忍び込み事件が多発しています。狙われたのは、いずれも自宅で就眠中、家の戸締まりをしなかったため侵入され、現金が盗まれています。決して他人ごとと思わずに●戸締まりをしっかりと確認してから寝ましょう●貴重品や現金は安全な場所に保管しましょう●不審な人・車を見たらすぐに110番●万一被害に遭ったら現場に触らず110番●情報は十日町警察署(☎52-0110)まで



その2 消火器の訪問点検に注意!!

各地で消火器の不適正な点検や、高額請求のトラブルが発生しています。「消防署の方(方角)から来た」「事前に電話をかけ信用させる」など、出入りの点検業者を巧妙に

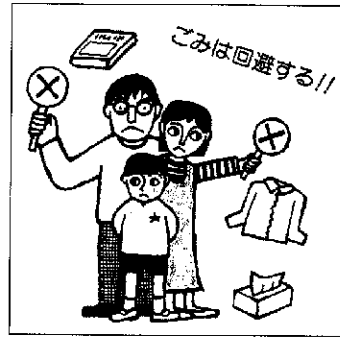


装い、強引に回収・点検を行い、高額な請求をしています。トラブルを防止するために

- 身分証の提示を求める
- 点検をはっきり断る
- 契約書にサインや押印をしない
- 居直りや脅迫的な言動に出たときは近くの警察署・消防署予防課(☎57-1557)に通報してください。

多額の財政節約ができたことをグラフなどで説明。「ゴミ減らし」やリサイクルの実践は、一人ひとりが自分のまちを良く知ることから始まります。行政と市民が共に進めていくことが重要」と強調しました。

リサイクルは貴重な資源を大切にすることと話し「ペットボトル3本でワイシャツ1枚ができる。牛乳パック30枚で5個のロールペーパーに生まれ変わる。アルミ缶1個作るのに40Wの電球を10時間36分点灯できる。缶ビール2個を大ビンビール1本に変えるだけで、8年後には2人でヨーロッパへ行くほどの節約になる」と事例をあげました。



最後に「ゴミ処理には金がかかることを国民全体が認識し、一人ひとりがまちを汚さないように、ものを買うときはどうなるかをよく考え、買いたい物ができる人を育てることが大切」とまとめました。

市でも来年4月から「ペットボトル・トレイ」の分別収集を実施し、ビンについても早期の実施を目指すことになっていきます。環境保全を通して、この地域を住みよいまちにするためには、市民と行政が一体となった取り組みが重要です。

「また会おうね」がリサイクルの心、エコライフは豊かでやさしい暮らし。包装を断り、ゴミを出すルールを守るなど身近なこと、できることから始めてください。また資源の再利用のためにも、洗って使うビンを選ぶことも大切です。

募集 雪像制作技術講習会

十日町雪まつりも今年で第50回、半世紀を迎えることができました。この節目にあたり更なる躍進を続けて行く必要性を感じ、雪まつりの原点である「雪の芸術展」のレベル保持・充実を目的に「雪像制作技術講習会」を開催します。皆さんふるってご参加ください。※今回は造形の要となる、人物像の制作手法を中心に、基本的な技術などを学びます。

- 日時=12月5日(日) 午前9時～午後3時
- 場所=公民館本館(第2実習室)
- 講師=藤巻秀正先生、小宮山晃夫先生
- 定員=30人
- 参加費=無料
- 申込み=十日町雪まつり実行委員会(☎57-3345)へ。

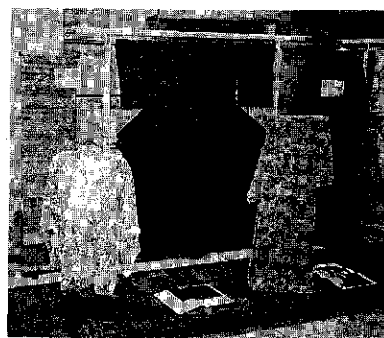
「十日町きもの歴史館」プレオープン

雪深い十日町に織り出されてきた、職人たちの技術の結晶である貴重な「きもの」を関係者のご協力により600点ほど収集することができました。これらを十日町市の宝として公開するため、旧織物会館2階の一部を改装し「十日町きもの歴史館」としてオープンする準備を進めています。来春の正式オープンに先立ち、次の日程で特別公開しますので、どうぞご覧ください。

■日時
11月14日(日)～20日(土)
午前10時～午後5時

■場所
旧織物会館(西寺町)

●問合せ=歴史遺産の十日町織物を保存し地域振興をはかる会(事務局・柳重治(柳)商店 内☎52-7221)へ。

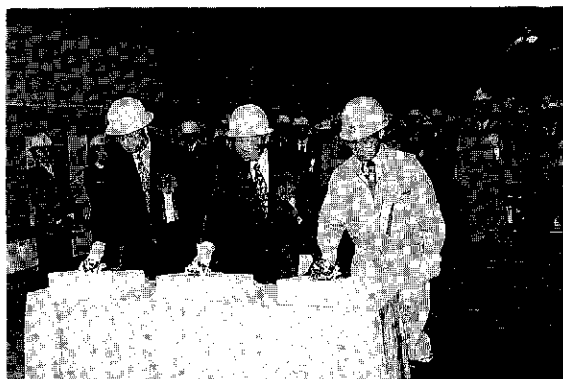


たばこの有害と悪影響
推進員が基礎知識を学ぶ

10月25日(月)、市保健センターで「すこやかエコ推進員研修会」が行われました。すこやかエコ推進員など40人が出席した研修会は、健康づくりのリーダーである推進員から肺がん・喉頭がんなどの原因となる「たばこ」の基礎知識について学び、地域の皆さんに啓発してもらうために企画されました。

「たばこのケムリについて」と題した講演では、新潟大学医学部公衆衛生学の関奈緒先生から、「たばこは低タールでも怖い、喫煙は男女とも妊娠・出産に悪影響」など、たばこがおよぼす有害について、自らの臨床経験からの具体的な事例を交えての話がありました。

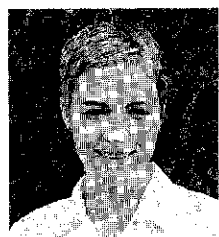
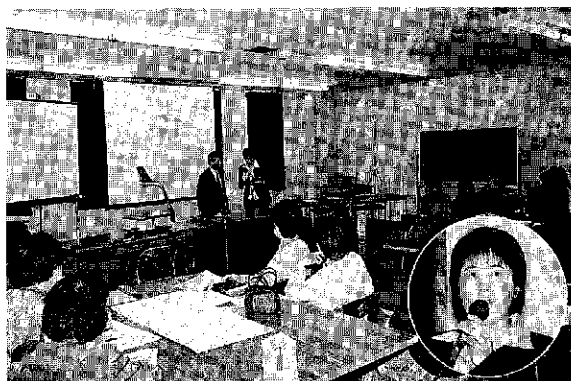
すこやかエコ推進員研修会



十日町・塩沢間
平成14年度に開通予定

10月20日(水)、主要地方道十日町当間塩沢線が工事が進められている大沢山トンネルの開通式が行われました。関係者、地域住民など140人が出席し、貫通発破のあと固い握手を交わし貫通を喜びました。桑柄沢と塩沢町大沢を結ぶ延長2、698mの大沢山トンネルは、平成4年度に塩沢側から工事に着手しました。平成6年には重点整備箇所として国の「交流ふれあいトンネル・橋梁整備事業」の指定を受けています。開通は14年度を予定。開通後は利便性が向上し、文化・経済・人的交流の充実、そして関東・長野方面からの観光客の増大などの効果が期待されています。

貫通 大沢山トンネル



ALTERNATIVES

Jennifer Rogers
ジェニファー・ロジャース

十日町高校、津南高校の英語指導助手。
カナダモントリオール出身。

What a beautiful time of the year in Japan! I hope everyone is enjoying the fine weather and good food autumn has brought us. I have certainly been eating my share of delicious "nabe". It won't be long until the leaves change and we can enjoy that, too!

Recently, I went to Nikko. It was a little early to experience the fall colors, but what a wonderful place! I saw many temples and shrines and I learned a little Japanese history. It was a very interesting trip.

Please take care of yourselves. It's beginning to get cold!

日本の1年のなかでも本当に美しい季節です。皆さんがこの良い気候と、秋がもたらしてくれたおいしい食べ物を満喫していることと思います。もちろん私も、おいしい鍋料理をつついていますよ。そしてもうすぐ紅葉が始まります。楽しみですすね。

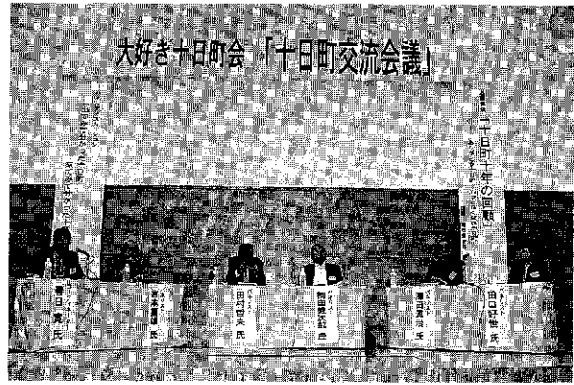
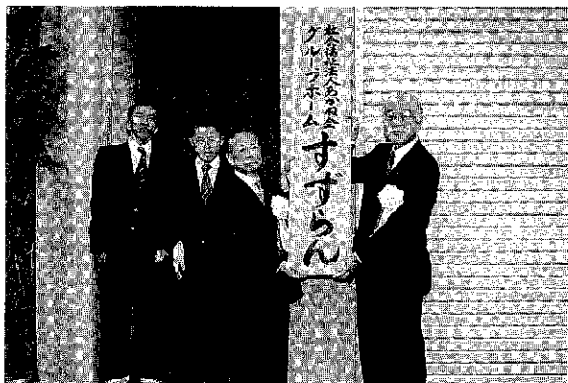
この前日光に行って来ました。秋の彩りを見るには少し早かったけれど、なんて素晴らしいところなんでしょう。神社仏閣をたくさん見学し、日本の歴史も少し勉強してきました。とてもおもしろい旅行でした。

皆さんお体に気をつけて。そろそろ寒くなってきましたよ。

知的障害者が共同生活 地域での自立生活が実現

11月1日(月)、四日町新田3地内にグループホーム「すずらん」が開設しました。十日町・中魚沼圏域では初の取り組みで、知的障害者が地域で一般生活を送るための支援を行うことを目的とした小規模な生活共同体です。社会福祉法人あかね会が地域生活支援に乗り出し、知的障害者更生施設「なかまの家」がバックアップ施設となつて運営します。今回は「なかまの家」から一般企業へ就労した3人と「なごみの家」へ通所する1人の計4人が利用します。障害があるため数々の配慮や援助・支援等が必要ですが、利用者4人は、地域の応援をいただき、初めての地域生活に張り切っています。

グループホーム「すずらん」開設



首都圏から多数の会員を迎え 初の交流会議開催

10月31日(日)、約百人が参加してベルナティオで大好き十日町会「十日町交流会議」が行われました。会議では活力あふれる故郷の創造に向け、梅田健次郎氏(株当高高原リゾート相談役)の基調講演と転入者・転出者の代表6人によるパネルディスカッションが行われました。講演で梅田氏は、十日町で過ごした10年を振り返り「心の際を取り払い、リゾート母都市としてよそ人を迎える温かな心を育んでほしい」と主張。ディスカッションでも「よそ者、若者、馬鹿(夢中になれる)者」が町づくりに不可欠で、彼らに活躍の場を与えることが活気を取り戻す第一歩であること等を確認し閉幕しました。

もっと良くなれ十日町

胃がんの早期発見

市の実施した平成10年度の胃がん検診では4,066人が受診しました。その結果、11人に「がん」が見つかり、その内7人は「早期がん」でした。

●検診の大切さ

胃がんは、症状が全くない場合もあれば、「もたれ・痛み・吐き気」などを伴うこともあり、特有の症状はありません。一般的には、自覚症状のある医療機関の外来受診者からの発見に比べると、自覚症状がない「検診」からは「早期がん」で見つかるケースが多いようです。

早期がんと進行がんは、(図)のように5層からなる胃壁のどこまで病巣が達しているかで決まります。ごく早期に見つかれば開腹せず、内視鏡的に手術され、入院期間も短くすみます。しかし、早期がんの中にも、突然進行するがんもあり、毎年検診を受けることが大切です。

日本一の健康都市をめざして
すこやかEG-HO

●問い合わせ
健康福祉課
健康増進係
☎57-3111

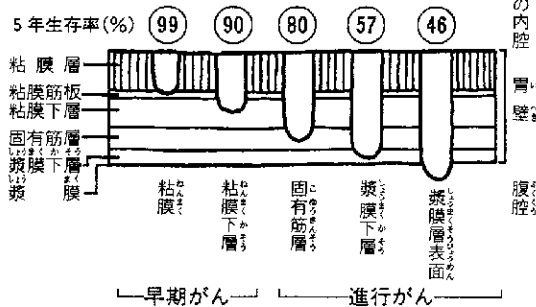
●塩分と胃がんの関係

胃がんは、新潟、富山、山形、秋田県などの漬物物をたくさん食べる地域に多い特徴があります。一度に多量の塩分が胃の中に入ると、胃の表面の粘液が流れて粘膜に生じた「がん細胞」の増殖を助長します。また、潰瘍がでやすくなり、その跡を再生するときに発がん物質があると「がん化」しやすくなります。塩分の取りすぎには十分気を付けましょう。

食事の面では、ビタミンCやベータカロチン、ビタミンEを含む緑黄色野菜をとることも胃がん予防につながります。

日常生活では、飲酒や喫煙に注意し、ストレス解消に努め、規則正しい生活を心がけましょう。

●胃がんの進行



みんないそいそ。

サークル交流録

PART 104

バスケットでいい汗流そう
目標は全国大会出場

●十日町市バスケットボールクラブ●

このコーナーでは、登場していただくサークルを募集しています。
問い合わせは企画人事課広報広聴係 ☎57-3111 内線213へ。

十日町クラブは十日町市バスケットボール協会の中に属し、県内外の大会に参加しています。男子チームと女子チームがあり、毎週月曜日と木曜日の夜2時間程度(午後7



時30分～9時30分)、20代～30代の男女約20人の選手が地域と世代を越えて集まり、総合高校の体育館で練習を重ねています。

選手一人ひとり、地元や職場のチームにも所属していて、それぞれの選抜として参加しています。練習も試合を意識した実戦形式が中心です。今年9月に五泉で行なわれた県下の青年大会では、男子が3位、女子が準優勝を果たす



私たちとバスケットボールを楽しみませんか

ことができました。(過去女子チームにおいては、全国大会に2回出場しています。)来年の青年大会の目標は、男女アベック優勝(全国大会出場)です。また、年間を通じて北陸大会や近県大会など約10のトーナメント大会にも出場しています。

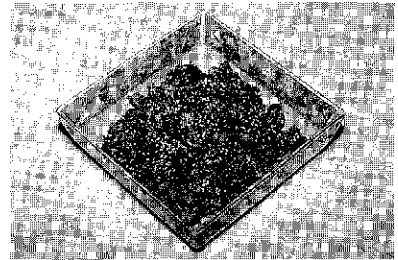
練習は厳しい面もありますが、仲間が励ましあい、苦しい練習を乗り越えて、試合で勝った時の感動は何ものにも替えがたい喜びがあります。そして、試合後の慰労会も親睦を深めることのできる楽しみの一つです。

私たち十日町クラブでは、バスケットボール経験者はもちろんですが、バスケットボールが好きな方、興味がある方でも男女共に募集しています。参加希望者は練習日に直接おいでになるか、下記までご連絡をお願いします。ぜひ一度、練習を見に来てください。連絡先:池田実(☎57-1342)へ。

MENU 68

まぐろと ゆで大豆の 味噌がらめ

- 〈材料〉
まぐろ角切り…175g
A { 濃口しょうゆ…大さじ1½
酒…大さじ½
しょうが…30g(すりおろした汁)
片栗粉…大さじ1½
ゆで大豆(市販のもので可)…100g
片栗粉…大さじ1½
B { 白味噌…大さじ2、赤味噌…大さじ2
三温糖…大さじ3、みりん…大さじ2
しょうが…30g(すりおろした汁)
白むきいりごま 20g



- 大豆の香ばしさと味噌味がマッチして、ビールのおつまみに最適。子どもには小さめの小女子を入れれば、カルシウムもしっかりとれます。
- 〈作り方〉
- ①まぐろをAの調味料に30分つける。
 - ②Bの調味料を合わせ、焦がさないように弱火にかけ煮立ってきたら火からおろす。
 - ③②③④を合わせ、白(玉)をからませる。
 - ④①の汁をよく切り、片栗粉をまぶして油で揚げる。
 - ⑤ゆで大豆に片栗粉をまぶし、適量の油で4〜5分揚げると、カリッとした食感をお好みの方は、揚げ時間を少し長くする。



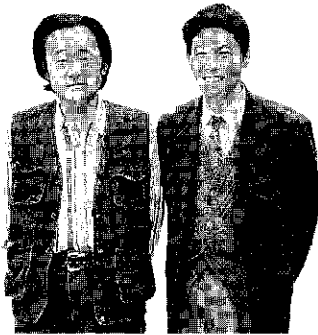
山田百合子さん
(土市第2 ☎58-2407)

本気の本音

協会から 送稿家へ 送稿家から 協会へ
No. 44

この10月14・15日に
コモ市を訪れ、モニュメント
設置場所を見してきました。コモ湖が背景
に広がる素晴らしい所です。モニュメントは
両市の交流の象徴となるものなので色々検討中ですが、今はきものを
モチーフにした作品を考えています。この東洋的な題材を、西洋にも
受け入れられるようにどうアレンジするかがこれからの課題ですね。

十日町・コモ姉妹都市交流協会の村尾隆副会長(右)と、十日町市在住の芸術家藤巻
秀正さん(左)です。モニュメント除幕式は来年秋を予定しています。

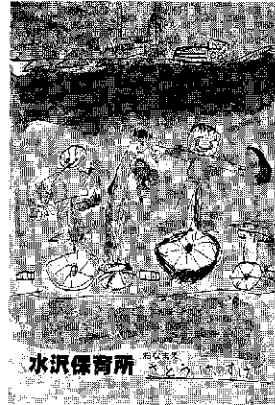


このコーナーでは、登場していただく人を募集しています。
問い合わせは企画人事課広報広聴係 ☎57-3111 内線213へ。

子供画廊

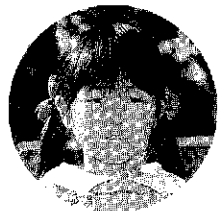
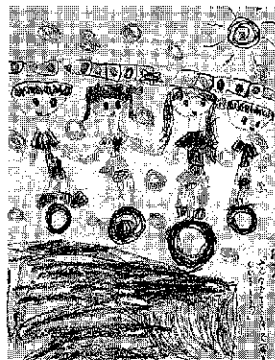
じょうずに 描けたね!!

水沢保育所 ①76



佐藤 圭介くん
(5歳)

一輪車の練習をしている絵だよ。い
っぱい練習をしたら乗れるようになったよ。
たよ。絵をかくのが大好き。ぼくの好
きなトカゲも一輪車に乗ってるよ。



吉田 彩友美ちゃん
(5歳)

運動会で、一輪車に乗るながらお友
だちと手をつなぎ、旗をくぐっている
絵だよ。一輪車に乗れるようになったら
ら自転車も乗れるようになったよ。

交流協会

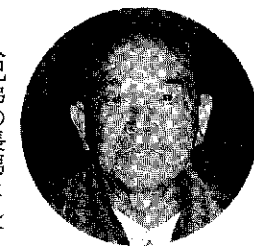
姉妹都市提携25周年にあたり、交流協会と十日町市から
コモ市に記念のモニュメントを送ることになり、その作成
を藤巻先生にお願いしました。風光明媚な
コモ湖畔に設置し、それを見るたびに
姉妹都市十日町を思い出せるような
ものをとるのが希望です。来年の
除幕式には、ぜひ多くの市民の方々に
ご参加いただきたいと思っています。

私は、9人兄弟の長男として
生まれました。尋常高等小学校
卒業後、十日町の染色講習所で
2年間織物の勉強をしました。
卒業して関芳さんに勤めて2年
位たった時に徴兵検査に合格し
昭和13年12月に入隊しました。
朝鮮の羅新に上陸し、満州の牡
丹江省のムーリンに駐屯する1
17部隊第2機関銃中隊に配属
されました。14年8月にノモン
ハンの警備につきましたが、交
代した部隊が翌日に全滅という
命拾いの経験があります。14年
10月にはハルピンに移り3年程
勤めて除隊しました。

家では丸水工場に勤めるかた
わら川治青年学校の指導員をや
りました。その後、再入隊と終
戦をはさんで勤めは関芳さんに
移りました。当時は織りが中心
だったので、私は織機を買って

工場を始めました。最盛期には
織機6台で、関芳さんなどの仕
事を7人使ってやりました。昭
和40年ごろまで好調でしたが、
会社が個人に織機を貸出すよう
になると、織り手が来なくなり、
50年ごろには機の商売をやめま
した。私の人生でこの時が一番
大変でした。

商売の穴を埋める工夫がつか
ずに泣く泣く田圃を売りました。
それから必死で農業と土方で働
きました。冬場は妻と飯場に泊
込み、鉄塔工事の穴掘りを7年
やりました。その後はスキー場
で13年働きました。こうした中
で、娘3人を育て、家を建て、
娘2人を嫁にやり、下の娘に婿
さんをもらい孫が出来ました。
いまは若手から業をさせてもら
っています。福寿会という老人
会の会長を10数年も務め、国道
のゴミ拾いなど奉仕活動に携わ
っています。これが私の誇りで
あり、また楽しみでもあります。



子の青 そして今

TOKAMACHI

No.116

岡村 栄一さん
(関根第一) 82歳

このコーナーでは、登場していただく人を募集
しています。問い合わせは企画人事課広報広
聴係 ☎57-3111 内線213へ。

ゆずります ゆずってください

*消費者協会(市民生活課生活環境係)へ

品名	規格	希望価格
フルオートカメラ	キヤノン70-210F2	1万8千円
フルオートカメラ	キヤノンEOS70-210F2	2万3千円
ゴムのカッパ	ナイズ3L	相談で
耕運機	三連9馬力	20万円
タイヤ	ヨコハマ430(アルミホイール付)	7万円
男子学生服(上下)	2L	無料
犬小屋(三角屋根)	中型	2千円
キヤノン一眼レフカメラ	EQ5100Q	2万5千円
和裁用たち板	多少小型	1万円
子供用英語教材	ベビテック 中央道ピア中心	15万円が相談
足ふみマシン		無料
編み機	ブラザー811型	//
大人用三輪自転車	多少汚れあり	//
シングルベッド		//
洋服タンス		//
足ふみマシン		相談で
整理タンス	高さ1.8m幅1.2m	//
ベビータンス	高さ85cm幅72cm	//
編み機	ブラザー	無料
レコードプレーヤー		//
ステレオ		相談で
クラシックレコード盤		//
ポータブルマシン	ジューキ	//
和裁用たち板		無料
三面鏡の鏡台		//
電子レンジ		相談で
カラーTV	NEC12型	無料
浴槽	1人用ガス付	相談で
こいのぼり		無料
本棚	スチール5段	//
本棚	木製5段	//
充電器	ヤマハバス用	相談で
卓球台	公式用	相談で
耕運機	中型か小型	//
自転車	24インチ	無料
耕運機	小型	相談で
スクーター	50cc	//
ノート型パソコン		//
乾燥機	10機入れ	//
二段ベッド		2千円
自転車	26インチ	相談で
ウォーキングマシン		千円
電子ピアノ	ヘッドホン付足踏	3万円位
バイク	125cc以下	1万円位
ママコート		相談で
かめのこ		//
チャイルドフェンス	3つ	//
ストーブガード		//
ファンヒーターガード	2つ	//
子供用椅子		//
自転車	小学生用	2~3千円
もちのうす	木製か石製	相談で
自転車	幼児用(補助車付)	//
アルペンスキー	幼児用(5~6歳用)	//
チャイルドシート	幼児用	//
子供服(夏冬服問わず)	サイズ90	//

◆企業等の印鑑証明手続きが変わります。法務局で交付する法人等の印鑑証明書の申請手続きが変わります。従来の申請書に直接届出印を押す方法から、より安全で簡単な「カード式印鑑簡接証明方式」(押印不要申請書と印鑑カードを提出する方法)に切り替わります。●対象は10日町圏域6市町村内に本店または主たる事務所を置いている、会社・法人の代表者等の印鑑●通知は対象となる会社等には1月中旬以降に印鑑カードの交付申請に係わる案内文書を郵送します。●問合せは10日町商工会議所(☎57-5111)へ。

◆労働問題の無料相談。貸金引下げや出向、突然の整理解雇などさまざまな労働条件について無料電話相談に応じます。●受付時間：月曜日～金曜日午後2時～8時、土曜日午後1時～6時●相談先：新潟県労働条件相談センター(☎0120-783-404)へ。

◆障害者110番。障害者の人権や財産を守るため、本人や家族等の相談を無料でお受けします。●相談窓口はふれ愛プラザ内障害者110番係(中蒲原郡亀田町向陽1-9-1 ☎025-381-0110)へ。

◆専門相談(弁護士と専任相談員が会場に向きます)。●日時：11月17日(水)午後1時～3時●会場：長岡市社会福祉センター(長岡市水道町3-5-30)●申込みは事前に相談窓口にて電話等で要予約。

◆長寿車シールをさしあげます。高齢者自身の交通安全意識を高め、ほかのドライバーに注意を促す目的で、二輪車用ヘルメットに貼る夜光反射性シール「長寿車シール」を作りました。ゆつくり走る車にあやかり名付けられたこのシールを65歳以上の二輪車運転者に贈呈します。希望者はヘルメットを持参して10日町交通センターにお越しください。●問合せは10日町交通センター(☎57-6055)へ。

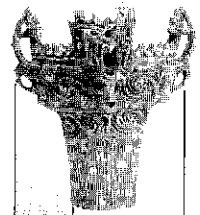
◆11月「青少年健全育成強化月間」。明日を担う青少年が心身ともに健全に成長することは、市民みんなの願いです。青少年の健全育成を社会全体で支援しましょう。

◆サビ基本調査に協力を。11月15日(月)にサビ基本調査が実施されます。市内では統計的手法により選ばれた95の事業所で調査が行われますので、協力ください。

◆「男男女女共同参画プラン」へのご提案・ご質問をお寄せください。市では、平成12年度内の策定をめざして男女共同参画社会づくりに向けた計画づくりを進めています。このたび、プラン策定の検討内容を市民の皆さんにお知らせするため、市役所玄関、公民館本館、各地区館、青少年ホーム、情報館に関係資料やプランの策定状況をお知らせする「10日町市男女共同参画プラン通信」のファイルを設置しました。ファイルには提案・質問用紙と封筒が入っています。提案や質問がありましたら、用紙に記入のうえ各施設の窓口または、企画人事課企画係にお出しください。提案については、プラン検討の際に参考とさせていただきます。質問には「10日町市男女共同参画プラン通信」上で回答します。●問合せは企画人事課企画係(☎57-3111内線216)へ。

「男男女女共同参画プラン」へのご提案・ご質問をお寄せください

市では、平成12年度内の策定をめざして男女共同参画社会づくりに向けた計画づくりを進めています。このたび、プラン策定の検討内容を市民の皆さんにお知らせするため、市役所玄関、公民館本館、各地区館、青少年ホーム、情報館に関係資料やプランの策定状況をお知らせする「10日町市男女共同参画プラン通信」のファイルを設置しました。ファイルには提案・質問用紙と封筒が入っています。提案や質問がありましたら、用紙に記入のうえ各施設の窓口または、企画人事課企画係にお出しください。提案については、プラン検討の際に参考とさせていただきます。質問には「10日町市男女共同参画プラン通信」上で回答します。●問合せは企画人事課企画係(☎57-3111内線216)へ。



十日町市史を読む

ゆれうごく行政機構

情報館

32

戊辰戦争の戦火が越後全土に広がろうとしていた慶応四年四月(九月に明治と改元)、新政府軍は、軍政のために新潟裁判所を設け、五月には越後府と改称し、小千谷に民政局を開設しました。

翌二年一月の版籍奉還をうけて、七月には水原県を設置し、八月に柏崎県を分置しました。当地域は、柏崎県に所属することになりました。

柏崎県は、明治六年に新潟県

に合併しましたが、県の組織が確立していくなかで、戸籍法・大小区制・戸長制などが施行されました。新政府は、行政組織を確立するなかで、中央集権化をはかっていったことがわかります。

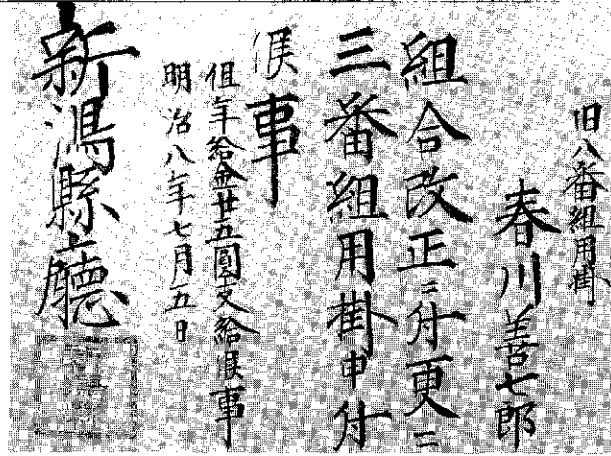
第十二大区小十区三番組、といっても、どこかわからないと思います。明治八年から十二年までは、中条地区の魚之田川・新水・宇田ヶ沢・菅沼・山新田・柴倉・小貫・枯木又の地域をさします。

しかし、八年以前は、八番組といていた地域もあり、現在用いられていない呼称だけに、すでに忘れ去られたものになっています。

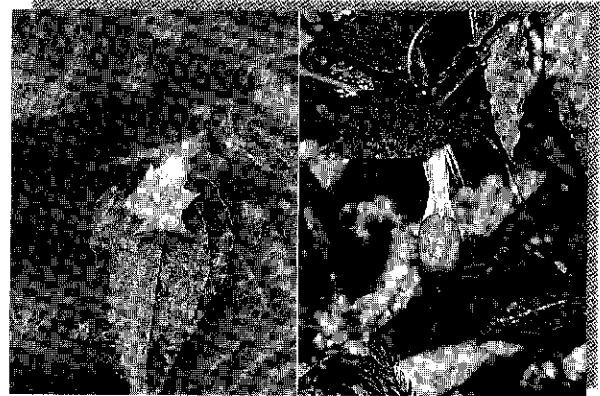
はじめ、大区には区長、小区に戸長、組には用掛がおかれしました。のちに、小区は副大区長、用掛は戸長と改称されます。

用掛(戸長)は、現在の市町村長の職務といえますが、ひんぱんに出される布達類の村人への徹底など、新政府の末端組織の責任者としての役割を果たさなければなりません。

(通史編4 近現代1)



用掛の辞令



花

果実

とかがまちの自然

ツルリンドウ (リンドウ科)

山地の木かげに生える多年草です。リンドウの花に似て、つる性であるために和名がつけました。つる状に伸びた茎は地面をはったり、枝にからみついたりします。夏から秋にかけて、釣鐘の形をした薄紫色の花をつけます(写真左)。葉は茎に2枚ずつ向き合ってつき、3本の葉脈が目立ちます。裏面はふつう紫色を帯びます。

花が終ると、長さ1.5~2cmに伸びた柄の先に径1cmほどの細長い実をつけます(写真右)。熟すとこの果実は鮮やかな赤色になります。花びらが落ちないで残るために果実が花びらから飛び出したように見えます。果実は初雪のころまで見られ、葉が落ちた木々の中で、晩秋のこもれ日を受けて輝いている真っ赤な実は、秋の終りを感じさせてくれます。

島田友恵ちゃん

平成8年8月9日生まれ
田中町本通り

トーマスが大好きで、寝るときは枕元にトーマスのおもちゃを全部そろえて寝かせます。そして、朝いつしよに起こします。外の遊びも大好き。近くの幼稚園の庭で遊んだり、自転車に乗ったり、元気に遊んでいます。ユーマアたつぷりで、人気のある友恵ちゃんです。



Baby

ましろの宝 ④
すくやかちゃん

市民の動き

10月末日現在
()は前月末からの増減

- 人 □ 44,312人 (+10)
- 男 21,773人 (+11)
- 女 22,539人 (-1)
- 世帯数 12,993世帯 (+24)